

2012年05月10日

トヨタ、インドネシアで人材育成センターを設立

トヨタ自動車(株)(以下、トヨタ)のインドネシアにおける車両生産会社であるトヨタ・モーター・マニュファクチュアリング・インドネシア(PT. Toyota Motor Manufacturing Indonesia、以下、TMMIN)は、車両製造技能の研修を行う「TMMIN人材育成センター(以下、人材育成センター)」を本日新設し、その記念式典を行った。

式典には、インドネシアの政府関係者やインドネシアの車両販売会社であるトヨタ・アストラ・モーター(PT. Toyota-Astra Motor)のジョニー・ダルマワン社長、トヨタの宮崎直樹常務役員らが出席。式典の席上、TMMINの野波雅裕社長は、「人材育成を通じて、インドネシアの経済、社会の発展に貢献していきたい。」と述べた。

人材育成センターでは、TMMINの従業員にトヨタの車両製造ノウハウの体系的な移転を図るため様々な講習や実技訓練を実施する。来年以降、サブライヤーや地域の一般の学生にも受講の機会を設ける方針で、インドネシアの自動車産業を担う人材を育成する。

トヨタは、今後もインドネシアで「お客様の期待を超えるクルマづくり」を行い、お客様の笑顔をひろげていくとともに、「いい町・いい社会」づくりへ貢献していく。

【人材育成センター概要】

施設名	TMMIN 人材育成センター(TMMIN Learning center)
設立時期	2012年5月10日
活動内容	車両製造に関する技術・技能の向上のための講習や実技訓練 ※従業員の技能向上だけでなく、車両製造ノウハウの体系的な現地移転を図る
所在地	ジャカルタ北西部(TMMIN カラワン工場敷地内)
投資金額	230億ルピア
設備面積	3,700m ²
受講可能人数	5,300名/年

以上